

5月 CIR活動 ページ



2020年

No.126

Hi everyone! 国際交流員のエマ・ウッドです。皆さん、ゴールデンウィークの間よく休めましたか？私はリフレッシュが出来て、これからエネルギーを持って一生懸命働こうとしています。最近暑くなりましたね。カリフォルニア人としては、暑い気候が好きですが、まだ日本の蒸し暑い夏をあまり長い間経験してないので、その意見が変わるかもしれません。

4月22日、中国の国際交流員の王キンさんが上海へ帰国しました。

一年間中国の文化や生活習慣などを紹介したり、様々なイベントを行いました。いつも明るく、国際交流員としてとても頑張っていました。これからは国際交流大使として、霧島市との国際交流を続けて行きます。キンさん、本当にお疲れ様でした！これからも、宜しくお願いします！



張ハナさん(左)と王キンさん(右)

韓国の張ハナさんが韓国の国際料理キッチンで「タットリタン」を作りました！

タットリタンは日本の肉じゃがと似ていますが、韓国ではなんと大さじ一杯の唐辛子を入れて煮る料理です。辛い味が苦手な方のために辛さを少な目にして、好みに合わせて作りました！



今年、母にブーケを送りました！



アメリカの「母の日」は日本と同じく5月の第2日曜日に行います。「母の日」は英語でMother's Dayと呼びます。日本の祝い方はアメリカとほぼ一緒です。特に花の種類で共通点があります。日本では感謝の気持ちを伝えるために母にカーネーションを贈るのが一般的ですが、アメリカでもカーネーションはMother's Dayと関係があります。キリスト教の伝説によると、聖母マリアの涙が落ちた場所で最初に咲いた花がカーネーションであり、母親の不死の愛の象徴となったと言われています。そのためカーネーションは母の日にとって最も重要な花になりました。